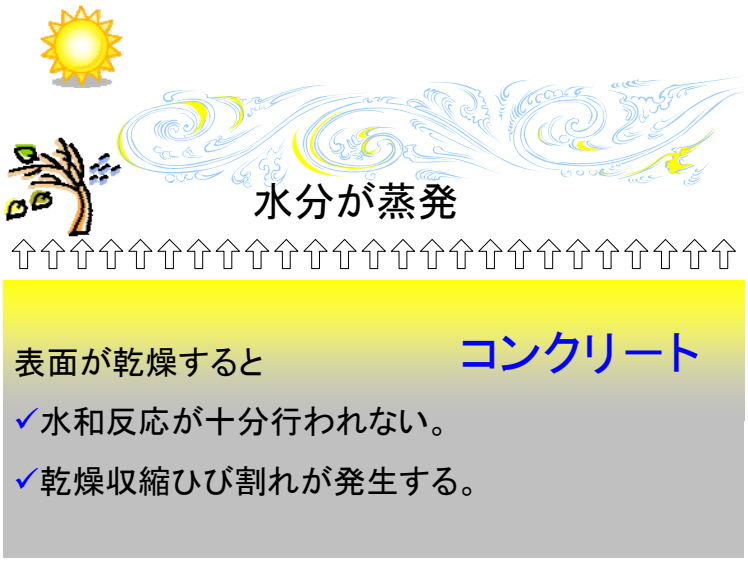
（１９）硬化を始めるまでに乾燥する恐れがある場合は、シートなどで日よけや風よけを設けているか

コンクリートは、打込み後の極早い時期に表面が乾燥し、内部の水分が失われると、セメントの水和反応が十分に行われません。また、直射日光や風などによって表面だけが急激に乾燥すると、ひび割れ発生の原因となります。このため、打ち終わったコンクリートの上部には、シートなどで日よけや風よけを設けることが必要になります。



全面に日よけ、風よけを設置した例

Copyright © 2009 Yamaguchi Pref. Construction Technology Center